



地球のいのちの営みと調和、融合して
共に生き合うコミュニティづくりの情報を発信する

いのちの森通信



公益財団法人
いのちの森
文化財団



Vol. 19
2011 July

平成23年7月1日発行
編集 久保俊宏

発行/ 公益財団法人いのちの森文化財団 〒380-0888長野市大字上ヶ屋2471番地2198 TEL 026-239-0010 FAX 026-239-0011
ホームページ <http://inochinomori.or.jp> Eメール zaidan@inochinomori.or.jp

「いのちの森文化財団」 公益財団法人認定を受ける

かねてよりいのちの森文化財団の公益法人化にむけて準備を進めて参りましたが平成二十三年六月二十二日付けをもって長野県教育委員会より公益財団として認可を受けました。
平成二十年十二月の法改正により既存の財団法人は一般財団と公益財団のどちらかを選択し、公益財団の場合には事業内容が公益に値するか否かを含め運営についても厳しい条件が付されています。

いのちの森文化財団を平成十九年に設立するに当たり、水輪の会として活動してきた十五年の実績から、より「公益」の事業を目指して財団化を図って参りました。

財団の支援団体である水輪の会をはじめ、(有)グリーンオアシス、(株)水輪ナチュラルファームも法的には「営利法人」や任意団体の形態をとってはありますが、定款や規約の内容は病や人生などについて様々な課題を抱えている人々に対する支援事業や環境保全、文化の育成などを活動の根幹に据えています。

財団法人設立に至る経緯

財団法人設立に至る経緯は三十年前に遡ります。当時私たちは重い障がいを抱えてしまった娘を持つことに始まり、障がいを持つ子ども達の教育や医療、福祉の問題について取り組んでおりました。自分の子供の課題であっても同じ課



大自然に囲まれた環境
いのちの森文化財団

いのちの森文化財団は 公益財団法人として 認可を受けました。



公益財団法人
いのちの森文化財団
代表理事 塩澤みどり

題を持つ他の人々の課題や、それに連なる様々な課題についても取り組んでいかなければ全てが解決しない事に気づかされてきました。
当時長野県小諸市に拠点を置いて活動していた「財団法人一善会(いちこうかい)」という財団があり「社会福祉法人 小諸学舎」をはじめ知的障がい者の支援事業をおこなっており、その高い理念と崇高な理想に大いに共感し、私は任意団体と社会福祉法人、財団法人の三本立ての活動体を持つて進めていく必要性を強く感じておりました。(一善会は現在も立派な活動をしております)

私たちの活動は五年間の活動をもつて休息といたしましたが、それは活動をしていく私たち主体自身の高い精神性が問われていることに気づき、自己を研鑽することなしに何ものをもなし得ないことに気づいたからでもありません。飯綱の山に籠もり自己を見つめ深める事に専念して十年を経て、一九九三年に「人類の意識の進化」をその活動の根幹に置き「水輪の会」を設立して活動を再開いたしました。

この時点で再度財団法人の設立を意図しましたが、機は熟しておらず断念、二〇〇三年に水輪の会を設立して十年の歳月が過ぎ法人化を再度試みましたが、遡上に乗りあらず断念いたしました。
三度目の法人化ができず、活動を会社法人をもつて推進していくことにシフトし有限会社グリーンオアシスと農業生産法人水輪ナチュラルファームの設立をいたしました。前述のとおり営利法人としての形態を取つつも活動内容は高い理念と公益活動をその根幹に据え、水輪の会と連動した活動展開をしてまいりました。

世のため人のために生きるという信念の基、公益財団へ

二〇〇七年に県行政からの示唆があり四度目の財団化を試み、二〇〇七年九月に「財団法人いのちの森文化財団」として認可を受けました。
もとより法改正がなされることを前提としての法人化でしたので早期の公益化を考えておりましたが、新制度の概要を把握するのに手間取り、今日に至った次第です。

当初は理事会の中でも、厳しい「公益法人」を選ぶより、営利事業も自由に行ける「一般財団」を選択したほうが良いのではという意見もありましたが、三十年前より志を持って進めてきた「世のため人のために生きる」という信念の基に公益財団の設立をさせて頂いた事に感慨深いものがあります。
幼少の頃より「自分は何の為に生まれてきたのだろうか」という自分に科せられた命題は私の人生を引っ張ってきた様に思います。
重い障がいを負って生まれてきた一人娘のさお리를思うと「この事には大きな意味がある」と思い続けてきました。



自然の中で日光浴...

人は一人では生きられません。共に助け合って生きていく存在であろうと思えます。その人生の中で、病の苦しみ、老いる苦しみ、死の苦しみを、そして生きること自体の苦しみを共に分かち合い、大自然の叡智と共振した生き方を求めているのではないのでしょうか。

生老病死を根幹とし展開

「いのちの森文化財団」はこの「生老病死」からくる様々な悲しみや苦しみを癒し、支援し、生きる喜びを死の瞬間まで作り続けていく一助となる活動を展開してまいります。

公益化をもって老いと病、死生観の醸成を根幹に置いた事業も展開してまいります。
この事業は寄附行為による事業として計画されており、奇特な方々の浄財を持つて展開していく計画であります。任意団体とし活動してまいりました「水輪の会」もこの活動の支援団体として今後の財団の活動を支援してまいります。

多くの皆様の「ご支援を心よりお願い申し上げます」
公益財団法人 いのちの森文化財団
代表理事 塩澤みどり
(※公益財団に寄附を致しますと損金として計上でき、税制面での優遇がなされます。)

東日本大震災に対する義援金を募ります。

去る三月十一日の東北を中心とする地震・津波・原発による震災は、被災されました方々を初め国難ともいえる大きな傷跡を残しました。言葉に言い尽くせぬ今回の大きな災難に対して、多くの方々からの義援金が全国から寄せられ、復興に向けて歩み出しておりますが、まだまだ復興にはほど遠いように思います。

去る六月二日・三日に福島県の郡山に行つてまいりました。稲盛和夫塾長の主催される盛和塾の福島開塾式にあわせて全国からの経営者が七百余名、郡山に集まりました。

震災の生々しい報告を福島の塾生よりお聞きし身の詰まる思いをいたしました。この会に先立ち全国六六〇〇名の塾生に稲盛塾長より震災への義援金が呼びかけられ、盛和塾はもとより各社独自での支援もおこなわれてまいりましたが、六月二日の報告は被災の大きさと深刻さにあらためて大きな衝撃を与えられました。

私は六月二日の会では丁度盛和塾盛岡の塾生方と席となり岩手県の現状について調査頂けることになりました。
翌六月三日、福島県の災害対策本部を訪ね、福島県の現況についてお聞きしてまいりましたが、私ども「いのちの



がれきの山と化した震災直後の三陸

森文化財団」におきましても四月早々に理事会・評議員会を招集し支援の決議をいただきました。
総額一五〇万円を福島、宮城、岩手の三県に対して「未来を担う子供達への支援」として被災された学校への支援をさせていただくことといたしました。財団として公益事業として積み立てていた基金から百万円、財団で五十万円の義援金を募り、合わせて一五〇万円ほどの支援をさせて頂く計画です。

つきましては、財団としても義援金を募っておりますので、ご支援下さいますようお願い申し上げます。
七月に福島県は南相馬市、宮城県は登米市、岩手県は陸前高田市の教育委員会を直接お訪ねして義援金をお渡しして来る予定であります。

長野県の北の栄村も大きな被害がありました。長野県の北の栄村も大きな被害がありました。長野県の北の栄村も大きな被害がありました。長野県の北の栄村も大きな被害がありました。

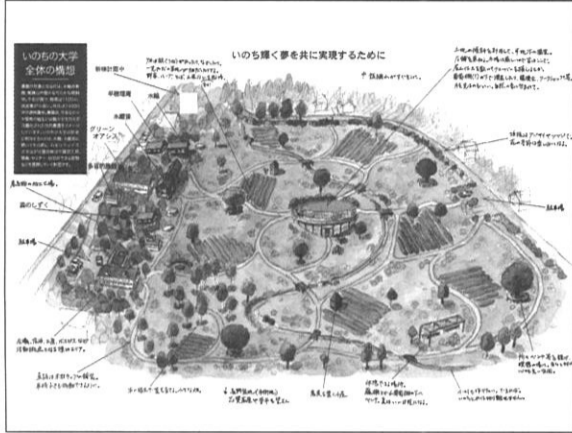
単なる支援ということに留まらず、私たち自身の価値観の転換をも迫る今回の震災を真摯に受け止め、次世代への責任性をあらためて感じております。公益財団法人いのちの森文化財団
理事 塩澤 研一

東日本大震災義援金振込先
ゆうちょ銀行 振替口座
00520・3・42181
公益財団法人いのちの森文化財団
みずほ銀行長野支店
(普) 1991794
公益財団法人いのちの森文化財団

いのちの森構想実現に向けて

いのちの森文化財団では青少年育成など教育を通して様々な公益的活動を担って参りました。この公益的な事業は、いのちの森構想という大きなビジョンの基、一歩ずつ実現への道を歩んでいます。医療・教育・文化・芸術・科学・経済・農・衣食住・生活・遊・死を貫くホリスティック（全宇宙観的）な意識性と生活空間の創造を通し次世代への継承性を意義あるものとするという理念をベースに、現在様々な取り組みが行われています。いのちの森構想について概説致します。

理念とビジョン いのちの森構想概要



いのちの森構想 事業概要

- ① 良心から生まれる共に生き合う教育活動
人類の意識の進化と成長／公共心の育成／コミュニティー意識の形成
青少年育成部門Ⅰ「いのちの森の学校」・Ⅱ生き方と働き方を学び自分を高める学校／いのちの森の大学講座
- ② 心を豊かにする公共芸術文化の創造
真・善・美の意識の育成／芸術文化の公共化
- ③ 地球と調和した循環型生産活動
循環型生産活動への転換／食文化の育成／地球環境の保全
- ④ 生命場のエネルギーを高める健康活動
ホリスティックな医療・健康活動の普及／死生観の深化（2015年を目処に生から死までのホスピス・ターミナルケアの開設を計画しています）

<いのちの森構想>理念とビジョン

自己を高める人生を共に学び、ひらき生きる「いのちの森の大学」

医療・教育・文化・芸術・科学・経済・農・衣食住・生活・遊・死を貫くホリスティック（全宇宙観的）な意識性と生活空間の創造を通し次世代への継承性を意義あるものとする

教育活動といのちの輝き

① 良心から生まれる共に生き合う教育活動1

いのちの森の大学講座

学長 帯津良一氏（日本ホリスティック医学協会会長）
副学長 巽信夫氏（元信州大学医学部副学長）

- 帯津良一医師「養生塾」
～食の養生・体の養生・心の養生～
- 帯津良一医師「いのち学」（医療従事者対象）
- 巽信夫医師「親子で学ぶ睡眠研究会」
- 久間祥多医師「脳と心の研究会」他

① 良心から生まれる共に生き合う教育活動2

人類の意識の進化と成長／公共心の育成／コミュニティー意識の形成
ex. いのちの森の大学講座／青少年育成部門Ⅰ「いのちの森の学校」

青少年育成部門Ⅰ「いのちの森の学校」

- ・目的 人間力・仕事力・知力・体力・徳力を養います。心と体の自立を目標とし、生きるいのちの力を発現します。
- ・対象：中学生
- ・顧問：いのちの森クリニック院長 巽信夫
- ・教師：塩澤研一

① 良心から生まれる共に生き合う教育活動3

人類の意識の進化と成長／公共心の育成／コミュニティー意識の形成
ex. いのちの森の大学講座／青少年育成部門Ⅱ「いのちの森の学校」

青少年育成部門Ⅱ（生活の基本と人生の考え方を学ぶ・生き方、働き方を学び、自分を高めるための自己探求）

- ・目的A 自己を探求すること
- ・目的B スタッフとの共同生活の中から生活の基本を学びます（登校拒否・引きこもり・うつ・摂食障害など心と体に課題をお持ちの方）
- ・対象：高校生から成人まで
- ・顧問：いのちの森クリニック院長 巽信夫

いのちを中心とした衣食住環境の実現

② 心を豊かにする公共芸術文化の創造

② 心を豊かにする公共芸術文化の創造

真・善・美の意識の育成／芸術文化の公共化

- ・心を豊かに不動心を養い、日本文化の茶道と禅に学ぶ
- ・野草の活花や草玉の芸術・世界観
- ・人の心を癒す手作りでのものづくり
- ・いのちの森ガーデン／ハーブ園作り

③ 地球と調和した循環型生産活動

農薬や化学肥料を一切使用しない自然農法で生産された穀物・野菜達

④ 生命場のエネルギーを高める健康活動

ホリスティックな医療・健康活動の普及／死生観の深化（2015年を目処に生から死までのホスピス・ターミナルケアの開設を計画しています）

- ・とにかく癒されたいヒーリングステイ
- ・病中・病後・退院後の養生に養生ステイ
- ・大自然に癒されるグリーンステイ
- ・体質改善に生活習慣病改善ステイ
- ・生から死まで生き合うターミナルケア計画
- ・生き方と働き方を学び自分を変えるステイ

建築医学に基づく施設 天然木を用いた呼吸のできる建物

現在行われている様々な取り組み いのちの医療・環境保全・青少年育成

いのち輝く医療を目指して いのちの森クリニック開院

- 診療科目：精神科・内科・外科・脳神経外科
- 担当医：巽信夫院長・帯津良一・栗林秀樹 久間祥多・井上弘寿

美しい飯綱の環境保全 桜の木50本植樹を行いました

2011年春、大山桜、江戸彼岸桜、合計50本を自然農園の周りに植樹。さらに来年50本追加予定。

青少年育成公開講座 毎月無料開催

茶道裏千家準教授 山下宗洋先生のお点前
7月は英国精神科医 プレンダ・デーヴィス博士の特別講演



【参考図書】『水からの伝言』 江本勝・IHM総合研究所 『農業講座』 ルドルフ・シュタイナー

「水からの伝言」では、水を凍らせてできる結晶の写真を取って本にしてあり、世界中のいろいろな場所や、水に音楽を聞かせたりして、様々な結晶写真を集めてあります。その中に「水に言葉を見せる」という結晶写真があります。以下に「ありがとう」と「ムカツク」という言葉を見せた水の結晶写真を抜粋しておきます。また「太古の人間は言葉の力で植物の成長を促していた」という言葉を残したルドルフ・シュタイナーは「農業講座」の中で、現代農法とは異なる、様々な農業の方法論を示しています。



言葉の働き(1)

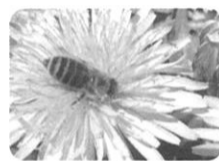
ことば、というのは不思議なものです。普段の生活で私達は当たり前のように言葉を使い、自分以外の誰かとコトバクトを取り、生きています。日常のコミュニケーションの中で私達は自分の言葉によって気持ちを伝え、そして言葉によって他人の気持ちを知らず。何気ない言葉に喜怒哀楽を感じ、感じさせられます。今回はそんな「ことばの働き」についてのコラムです。

「脳と心」シリーズ 連載 第14回 言葉の働き (1)



角田佳菜子

(ニューヨーク州立大学卒業 バイオニューロサイクロジー専攻)



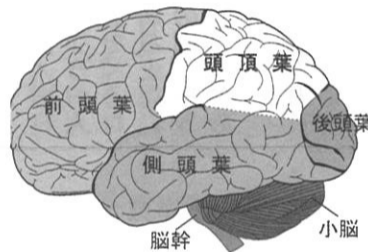
たときに脳にははつきりとした差や違いは存在しません。統計により成人男性の脳が少しばかり女性より重いというレポートがありますが、部位や形状、優劣などの違いは存在しません。ただし、能力の差は見受けられます。男性は見た目、聞いた目、触れたりする「空間認知能力」というものに優れ、そして女性にはしゃべること、つまり「言語能力」に優れているとされています。あくまでも平均的な意味の話で、もちろん個人差はあります。けれど、一般的に言うところ、例えば車の運転や地図をみる目的に行こうな場合、男性の方が女性より優れているとされています。そして、子供の言葉の発達を見てみると男の子よりも女の子のほうが早く、多くの言葉をしゃべるようになる傾向にあります。

男女の違いとことばの話 ずいぶん前のコラムで書いたように思いますが、男女で比べてみると、

などが個人の行動に深く影響してくるので、全世界で同じような結果が見られるというのには、割と珍しいことなのです。私が研究していた分野は、まさにこの違いに着目したものでした。脳の作りや形態に違いは見られないのに、なぜ空間認知能力と、言語能力では男女差が出てくるのか、という疑問に対して、何が違うのか、ということを考えてみると、見えてくる答えは男女の違いを作るもの、すなわち性ホルモンではないか、というのがある、私の行った研究の大きな根幹であり、命題でした。

コミュニケーションと脳の働き

では、男女の違いがない脳。その脳はどこで、どのように言葉をプロセスしているのでしょうか。人間の脳には前頭連合野という部分があります。人間の脳は右と左の二つ(右半球と左半球)、そして大きく4つの部位に分けられています。その4つに分けられている部位の一つが前頭連合野です。前頭連合野は、頭の左側、前部分にあり、この部分は人間の感情、喜怒哀楽や自己顕示欲をコントロールする働きがあります。そしてこの部位には、言語に



関わる非常に大事な部位が存在します。「ブローカ領域」といわれる場所です。これは、19世紀のフランスの外科医、ブローカが発見した場所なので、このように呼ばれています。ブローカは失語症の患者の脳を死後に解剖し、失語症の患者の脳にはこの部位に障害があることを発見しました。このブローカの領域によって、前頭連合野にあるブローカ領域は、書いたり、話したりする役割を担う場所になったのです。そして、同じく脳の左側、この前頭連合野の後方には、側頭連合野とよばれる部位があります。ここにも言語に関して大事な部位が存在します。ウェルニケ中枢とよばれる部位です。ここは、ドイツの

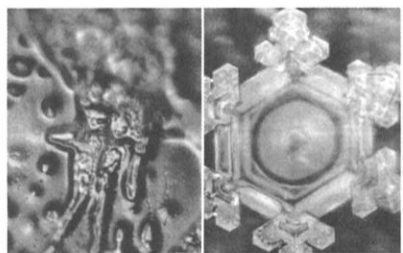
植物と水と言語

さて、脳の部位や働き、なんてことを書いて少し教科書にある難しい文章のようになってしまうので、少し話を変えましょう。今しがた、脳の部位や働きについて書いたのが驚かれるトピックかもしれないですが、「言葉の力と自然界」との関わりです。20年ほど前から、植物を育てるときに、優しい音楽をかけると植物が良く育つという研究がされるようになってきました。穏やかな音楽や、優しい言葉(きれいな言葉、元気に育つてね、など)をかけると、音楽を聞かせないものや、言葉をかけないもの、ひどい言葉(ためな葉っぱだ、枯れてしまえ、など)をかけたものに比べて成長がよく

精神科医ウェルニケが研究した部位です。ウェルニケ中枢は、話し言葉や書き言葉を理解する場所です。人間がコミュニケーションを取るのにも大事な部分なので、ウェルニケが研究した患者さんも言語障害を持っていました。彼の患者は、言葉をよく話すが、彼れど、言い間違いだらけで、単語が正しく言えないと言った症例を持つ人でした。ブローカと同じく、ウェルニケもまた、患者の死後、脳を見てこの部位に障害があったことを発見したのです。蛇足になりますが、脳の研究が活発になった19世紀、研究の始まりの多くは、このように特別な症例をもった患者さんの脳を調べることで多くの発見がなされました。ともあれ、この二つの部位が人間の言語についてとても大事な部位で、少々、大雑把すぎますが、取って言えばこの二つの部位がうまく機能しあうことで、人間は言葉を使い、他人とコミュニケーションすることが出来るのだ、といえるでしょう。もちろん、他の部位や、様々な働きも存在します。このコラムでは何度も書いていますが、人間の行動というのは、とてもみ出されているのですから。

促されるそうです。音楽の実験では、モーツァルトの曲を聴かせることで植物がよく育つという結果もあります。残念ながら特に引用できる科学的な論文は見つけられなかったのですが、オーストリアの思想家ルドルフ・シュタイナーは、「太古の人間は言葉の力で植物の成長を促していた」との言葉を残しています。植物学者、物理学者たちもこの音楽と植物、言葉と植物に関してたくさん研究を行っています。

そして、水です。水の研究で有名な江本博士の研究によると、ガラス瓶に水を入れて、一方には「ありがとう」と書いた紙を貼り、もう一方には「ばかやろう」と書いた紙を貼って、水の結晶を写真に撮ると、大きな違いが出てきたそうです。ありがとうの瓶の結晶は、綺麗な形で、ばかやろうの瓶は、いびつな形の結晶になりました。他にも、「..しようね」と書いた文字を貼った水は、キレイな結晶を作りますが、「..しなさい」と書いた水は、結晶を作れません。これらの違いは他の言葉でも見られたそうです。愛や感謝と書かれたものでは美しい形の結晶を作り、そしてムカツク、殺すと書かれた瓶ではとてもいびつな形の結晶ができるのだそうです。



水の結晶写真 「ムカツク・殺す」 「ありがとう」 水からの伝言より抜粋 江本勝・IHM総合研究所 波動教育社刊

私がこの二つの話を知ったのは、数年前に自分がこちらでカウンセリングにかかっていた時でした。心身ともに弱りきり、人間関係に疲れきっていた当時の私に

カウんセラーはプリントアウトしたいいくつかの記事を渡してくれました。その記事に、この植物と水のこと書いてありました。「植物や水でさえ、こんな風に言葉に影響されるのよ。あなたは、これまで他人からの言葉にどれだけ傷ついて、悲しんできたのかしら。人と接することが怖いのなら、今までは自分自身にたくさん良い言葉、優しい言葉をかけてみることから始めてみてはどうかしら? ニューロサイクロジーを研究してあなたが受け入れたい記事かもしれないけれど」と、言っている私には他人と接するのが怖く、カウんセラーと話をし始めるのにもずいぶん時間がかかったのです。差し出された記事を読んだら、私はその時、「ああ、まあ、言葉なんて言葉もあるもんなあ、不思議だけど不思議じゃないかも」などとぼんやりと考えたのでした。

私がこの二つの話を知ったのは、数年前に自分がこちらでカウンセリングにかかっていた時でした。心身ともに弱りきり、人間関係に疲れきっていた当時の私に

引用 参考文献 Physiology of behavior (3rd ed.), Carlson, Neil R. Needham Heights, MA. US: Allyn & Bacon. (1986). xi, 787 pp. Healing with Water Masaru Emoto. The Journal of Alternative and Complementary Medicine. February 2004, 10(1):19-21. doi:10.1089/107553042848913. すみだ かなこ: N.Y.州立大学Manhatty 校卒業。同校の大学院に在籍後、現在はリサーチアシスタントレクレーターとして、Office of Regulatory Research Complianceに勤務。在学中の専門は動物モデルにおける性ホルモンと認知行動、抑うつ行動。

青少年育成講座ビデオ学習

阿闍梨が行くを見て

藤波源信大阿闍梨の
千日回峰行完全記録



二〇一一年六月十一日夜、青少年育成講座で藤波源信大阿闍梨のビデオ鑑賞の勉強会が開かれました。

学習内容はビデオを見ての勉強会、今回は「阿闍梨が行く」を鑑賞しました。「阿闍梨が行く」は比叡山の荒行、千日間比叡山の山中を歩く修行をされた藤波源信大阿闍梨の修行を記録したものです。帯津良一先生と藤波源信大阿闍梨はご友人の関係でもあり、帯津先生からも藤波源信大阿闍梨のお話は幾度となく伺っておりました。

修行の中には九日間眠らず、横にならず、食はず、水を飲まずという過酷な命がけの修行も出てきます。ビデオを見た後、実習生それぞれに感想をシェアしましたので、一部掲載致します。

Rさん(22歳女性)

藤波さんの修行する姿を見て今の自分の甘さを改めて自覚し、はずかしくなりました。自分ももっともつとやれるはずだとすこく思いました。ただただ自分と戦いながら黙々と続ける姿、このDVDを見て、私は本当に毎日一瞬一瞬を全力120%の力で生ききっているのか、自分の限界を自分で決めないこと。どんな自分にもなれる。ただ信じて毎日を真剣に生きること。一日一日生ききって死ぬこと。死ぬくらいがんばること。とにかく自分の力を信じて、必ず多くの人たちを救える人になり、必ず世の中を正しい方へ変えていけると信じて生きていきます。

Sさん(28歳男性)

医学的には考えられないような事を

精神力で成し遂げられるという証明をしていて本当に圧倒された。自分もこれに見習って実践できることを心がけなければならない。まったく同じ修行ではないにしても、とり入れることはできると思う。

師匠の教えを一言ももらすまいと聞いている姿を見て、私もそのように心がけようと思います。

不安になるとまむしにかまれるというように、自分の思いが悪い物も引き寄せてしまう。できない理由で頭をいっぱいにするのではなく、どんなことがあってもやるんだという意識や考え方を身につけなければならぬ。

結局、できないんだという意識は自分の事しか考えていない考え方からくる。自分を鍛えて他の人のためにつくすことのできる人にならなければならぬ。

雑念にとらわれているとできない理由を探す結果になる。不安な気持ちも雑念の一部。自分のための修行を越えなければ他人のためにつくることなんてできない。大勢の人たちに報いることができるように本当の力を出すことを実践していきたいです。

Cさん(26歳女性)
千日回峰行こそ雑念との戦いだと思

ただひたすらに歩き続ける、目の前の歩き続けることに集中する。まさに水輪のワークも同じだと思。やり続けることで成長していく。堂入りの九日間はまさに自分との戦いだ。苦しみと戦うことは相当の強さや今に戻るといことができないと負けてしまうと

思う。この境地は気との戦い、負けてたまるもんかと命がとられないように「気」を入れることだと思。少しでも弱い自分が出たら負けになる。

精神力を強めるためには水輪のワークでも同じことができると思。どんな時も弱い自分に負けない「気」を持ち続けることが重要だと思。

Iさん(13歳男性)
人間にはこれほどの力があるのだと

ごく感じました。自分は畑の中を走るだけですぐ疲れたと言っているのをやめてしま。それは自分の考え一つで変わってしまうのだと感じた。あれだけの距離を歩き続けるのは並大抵のことではないと思。しかもそれをやりぬくには死ぬ気になって本気でやらなければならない。人間の無限の力、それはだれにでもある。ただそれを信じて本気でやらないで済むと思。

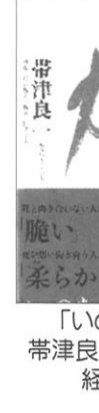
Mさん(32歳男性)
すごい苦行だと思。一日

中歩いたり、特に堂入りはふつうの人なら死んでしまうようなことで、それをやるのは本当に忍耐力が居ると思。淡々と歩き続けるのは、ワークを毎日続けるのと通じるところがあると思。

Hさん(14歳女性)
ただひたすらに歩き続ける事はそれ

相応の覚悟と意志と信念が必要だと思。しかも九日間、飲まず、食わず、休まずで途中でリタイアしたら自害という、命がけのものもあり驚いた。命をかけてまで自分に負けず、自分の為、他者の為に歩き続けられるという強い意志を持たれていて、尊敬の意を持って。普通なら、もし私なら、きつと諦めてしま。無の状態を続け、修行を続けられるのはスゴイと思。私も実習においてただひたすらに無の状態を淡々とこなせるように努力しないとけないと思。以上

参考図書



「いのちの力」
帯津良一・藤波源信
経済界刊

2011年～2012年 いのちの森文化財団主催事業 いのちの大学講座 (学長 帯津良一 副学長 巽信夫) ～一人一人の生き方を深める～

がん患者のための合宿養生塾

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長)
2011年 7月29日(金)～8月1日(月)
9月30日(金)～10月3日(月)
11月25日(金)～28日(月)
2012年 3月23日(金)～26日(月)
免疫力・自然治癒力を高め、病を克服し、明るく希望を持って生きるための実践講座です。手術、サプリメント、代替療法、心の持ち方、その他どんな悩みにも帯津先生が直接お答えする車座交流Q&Aの時間がたっぷりあります。



「いのち学」 テーマ：統合医療原論

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長)
2011年 7月29日(金)～31日(日)
9月30日(金)～10月2日(日)
11月25日(金)～27日(日)
2012年 3月23日(金)～25日(日)
志高く、人を患者を尊重する言葉の在り方、帯津先生の存在そのものの在り方を学びます。本年は特に帯津先生の40年以上にも渡る豊富な臨床実践例からホメオパシー・統合医療についても学びます。

心の探求

講師 宮島基行先生
(高野山真言宗阿闍梨 南山進流声明第一人者)
2011年 8月26日(金)～28日(日)
8月は般若心経にテーマを絞って学びます。般若心経の真髄、生活の中での活かし方を高野山の宮島阿闍梨に直伝して頂きます。また、あわせてご真言も教えて頂き、日々の生活が良い方向に導かれるように、ご指導頂きます。



気功合宿

講師 中健次郎先生
2011年 9月17日(土)～19日(月祝)
気功・太極拳・家庭療法・瞑想法・心のありかた・東洋哲学・東洋医学等を指導されている中先生の気功合宿です。中先生著書：『病気が治る「気功入門」』DVDブック(マキノ出版)



ひきこもり・不登校・ニートなどで悩んでおられる親子で学ぶ相談勉強会

講師 巽信夫先生(信州大学病院外来専任医)
2011年 11月11日(金)～13日(日)(予定)
臨床歴40年以上の大変豊富なご経験と見識をお持ちの巽信夫先生をお招きし、様々な事例を通して学ぶ貴重な勉強会です。親子でも、親御さん・ご本人だけでもご参加頂けます



脳と心セミナー

講師 久間祥多先生(脳神経外科医)
2011年 11月19日(土)～20日(日)
脳と心の関係を探り、私たちの無限の可能性を探ります。また、意識によって脳と心をどのように良い方向へ向けてゆくことができるのか、具体的にお話頂きます。脳と心に関するどんな質問も受け付けます。



青少年育成公開講座

各界第一線で活躍の先生方をお招きして青少年育成公開講座を開催の予定です。青少年育成の為の公開講座です。親子でもご参加いただけます。(参加費無料)
2011年
7月24日(日) プレムダ・デーヴィス先生(英国精神科医ザンビア在住)
テーマ：エンピリウェニという共同体で生き、愛し合うことについて
8月26日(金) 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨)
テーマ：般若心経を学ぶ
9月16日(金) 中健次郎先生(気功家)
テーマ：天人合一
10月2日(日) ズヘル・カーン先生(ファイナンシャル・アナリスト)
テーマ：世界とお金と人の関わり
11月 田山重晴先生(県立農業大学校特別教授)
山下宗洋先生(茶道裏千家準教授)
12月 田中昭先生(1級建築士)
2012年
1月 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨)
2月 江見いづみ先生(株アフリカカウ代表取締役社長)
3月 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・ホリスティック医学協会会長)

集中内観セミナー【随時開催】

面接 塩澤研一(日本内観学会会員)
自身の過去を振り返り、父、母などとの人間関係の中で、①お世話になったこと、②して返したこと、③迷惑をかけたことの3点について調べていきます。その結果、自分を客観的にとらえ、今後の生きるビジョンが見えてきます。



リーダーシップセミナー【随時開催】

講師 塩澤みどり(いのちの森文化財団理事長)
生活と仕事を通して学ぶ。心の持ち方、人との関わり、志。人を導く立場の方に必要な資質・能力を身につけます。リーダーシップを発揮するために人格を磨き、人を引きつけ導く力をつけていきます。



こけ玉グリーンアートセラピー【随時開催】

こけ玉は私たちの心の風景を映し出し、元気を与えてくれます。出来たこけ玉は手入れをすれば何年でも生き続けます。指を使い土を練り、こけ玉をつくるプロセスを通し忘れていた大切なものに出会っていきます。

いのちの森の学校【随時受入】

知力・体力・気力を充実させ、人間力・仕事力・徳力・生活力を養い、若者の「働く」と「自立」を応援します。体験入学受付中(2泊3日～)
【内容】職場実習トレーニング：清掃、畑、調理、接客など実践現場で実習、生活指導を経て、真剣に自分の仕事と人生に真向かい、志を持って生活をする。/様々な勉強会：「働き方」の輪読、講話、日々の生活の中でのQ&A、パソコン実習ほか、お楽しみ会もあります。

サマーチャレンジボランティア【随時開催】

つながりあおう、人と自然と大地といのち。ボランティア保険にも加入しています。

Webカウンセリング【随時開催】

財団では、Webカウンセリング事業(無料)を行っております。

※詳細はお問い合わせ下さい
いのちの森文化財団事務局 TEL 026-239-0010